

用物成務

郡山市立開成小学校

学 校 便 り No.23 平成30年9月6日 文責:校長 伊藤孝行

TBCこども音楽コンクールの結果!

9月1日(土)2日(日)の両日、喜多方プラザを会場にTBCこども音楽コンクールが開かれ、合唱部と合奏部の子どもたちが出場しました。

<合唱部・優良奨励賞>

子どもたちは「こころに つぼみが」の歌声をホールいっぱいに響かせました。たくさんの拍手をいただきました。



結果は、子どもたちの望むものではなかったのかも知れませんが、出場校はどこも頑張り力は紙一重ということの現れです。

合唱部は、既に別の大会で東北大会出場を 果たしています。気持ちを切り替え、9月9日の大会を迎えてほしいと思います。

<合奏部・優秀賞、東北大会出場権獲得>

合奏部にとっては、今シーズン初の大会でした。ベートーヴェン作曲「交響曲第2番 二 長調 作品36より第4楽章」大変難しい曲ですが、自分たちのイメージに近い演奏で、素晴らしい賞をいただきました。



また、今回も大会前の練習会場として喜多 方第二小学校さんにお世話になりました。石 田校長先生本当にありがとうございました。

1日2日とも、保護者の皆様や退職された 先生方の応援をいただき、子どもたちはとて

も心強く感じ、安心して演奏できました。

台風 21 号の被害について

9月4日(火)日本列島に上陸した台風 21号は、関西地方を中心に大きな被害を残 していきました。







学校では、ヘチマネットの外れや3階のベランダに設置してある「開物成務」の一部の破損、1年生の朝顔の鉢が倒れるくらいの軽微なものでした。

災害心理学によると、人間は悪い状況になることを考えたくない傾向があり、「今まで大丈夫だった。」「被害はここまで及ばない。」と思い込んで被害にあってしまうそうです。

しかし、他の地域で起こった豪雨や洪水などの急激な気象の変更による被害は、いつ身の周り起きても不思議ではないと、最悪の事態を想定し、最善の策を講じることが被害を減らせる方法だと思います。

卒業生による教育実習が始まりました。



関根先生 丸本先生 水野先生 3人とも開成小の卒業生で、将来は教職を 目指す大学3年生です。

子どもたちにとっては、年齢も近くお兄さんお姉さん的存在で子どもたちも大歓迎です。開成小でしっかり学んで力をつけ、夢の実現に向かってほしいと願っています。